

インディアナ日本語学校便り

だいごう
第32号

令和7年1月4日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

ワンチーム：日本語学校

～子丑寅卯辰 巳 午未申酉戌亥～

校長 森 勝義

2025年、新しい年が明けました。保護者の皆様、新年あけましておめでとうございます。保護者、お子様におかれましては、お健やかに新年を迎えられ、志を新たに2025年を始動されていらっしゃることに拝察致します。昨年は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

さて、3学期は短い学期で、授業日数は11日しかありません。しかし、この1年間のまとめ、総仕上げとしてとても重要な学期でもあります。現地校と日本語学校との両立は子どもたちにとって想像以上に大変だとは思いますが、まずは当該学年の学習内容をしっかりと身につけさせたいものです。学校での1時間1時間の授業を真剣に、そして家庭学習も充実させて相乗効果を高めていきたいものです。

今年の干支「巳」とは、起こったことが次への成長を待って力をためている状態を指すんだそうです。「巳」は植物がぐっと伸びた、成長しきっている状態を指しており、この二つを併せ持つ乙巳の年は、さらなる成長を目指して力をためる時期であり、そのために努力の成果を試すときでもある年です。

今まで胸に秘めてきた夢、着々と準備してきたことに、思い切ってチャレンジしてはどうでしょう。脱皮を繰り返して成長するへビは、再生を意味する吉兆でもあります。過去の失敗も新たな成長へと変える、絶好の年になりそうです。

小学4年2組 国語单元「もしものときにそなえよう」調べ学習

「地しんのとき」

椎名 恵麻

地しんがおこったとき、頭のほごと安全な位置にい動することが大切です。なぜなら、地しんのとき、頭上から物が落ちてくることがあり、そのため足元の悪い場所が多くなって転とうするリスクが高いからです。家にいる場合は、つくえの下や、つくえがなければさぶとんやクッションなどで頭を守ります。安全な位置とは、例えば、柱やかべにかこまれて強度が高い場所や、ガラスが少ない場所です。そのようなところにい動するのが大切です。でも、む理をしてはいけません。このように、じしんがおこったときは、頭のほごとあんぜんな位置にい動するとが一番だと考えます。

「かみなりのとき」

後藤 茜

わたしは、かみなりが落ちてくるときに必要な行動について調べました。一つ目は、しゃがむことです。かみなりが落ちてくるときは、しゃがむことが大切ですが、地面におしりやひざをつけてはいけません。できるかぎり、頭の位置を低くしてしゃがむことが大切です。二つ目は、木の近くに行かないことです。かみなりは高い所によく落ちます。大きな木にかみなりが落ちて、そのままわたしたちまでまきこまれてしまいます。三つ目は、家の中にもひなんすることです。家中のコンセントをぬいて、テレビや台所にある電気を使うものから1メートル以上離れます。このように、かみなりが落ちてきそうなときは、てきせつな行動をとることが大切です。

1月4日作品 土曜パラダイスで紹介

小学6年1組 羽田 康生 「いつもより たくさん読書 読書の秋 一二月だから 秋じゃないけど」

職員 読み人知らず 「日本の本 子どもが 一番欲しいもの」

小学4年2組 後藤 茜 「葉が落ちて 近づいてきた 冬のじき」

職員 読み人知らず 「クリスマス 届いた箱に日本の本 もったいけど すぐ読んじゃった」

職員 読み人知らず 「図書室で 全部借りたい 新刊本」

職員 読み人知らず 「冬休み たっぶり 読書したいなあ」

ダジャレコーナー

小学6年1組 町田 柚輝 「バスガイドを置いて バスが移動」

小学3年1組 角野 ゆあ 「マーカーは真っ赤」

小学2年2組 読み人知らず 「ちょきん おかねを ちょきんとした」

小学3年2組 北川 ゆま 「カモが言った いいカモ」



ヒゲ森の言葉の森・探検

しゅんじつ

ちち

春日遅遅

春の日が長く、暮れるのが遅いこと。春の日がのどかでうららかなさま。

明日ありと思ふ心のあだ桜

夜半に嵐の吹かぬものは

親鸞

1173年〜1262年 浄土真宗の開祖。

明日に花見を予定していても、嵐のため桜が一晩で散ることもある。同じように、今日やるべき事を明日に延ばそうなどと思ってはならない。